

平成28年度第1回沼田市総合教育会議会議録

- 1 開催日
平成28年8月22日（月）
- 2 場所
中央公民館学習相談室
- 3 出席者
沼田市長 横山公一
沼田市教育委員会
教育長 大竹孝夫
委員 井上行弘
委員 笹川一良
委員 保坂充勇
事務局
高山正教育部長、茂木敏昭庶務課長、竹之内篤学校教育課長、小菅伸一社会教育課長、川田正樹体育課長、平井通晃庶務課長補佐
- 4 開会 午前10時45分
- 5 市長あいさつ
- 6 会議録署名人の指名
市長が保坂委員を指名
- 7 意見交換
議長：横田市長
テーマ
(1) 地元米を使用した温かい米飯給食について
○庶務課長より検討の概要や課題等について説明

◎主な意見

市長)
・地元のおいしい米の味を子どものうちに覚えれば地元への愛着や、ゆくゆくは地元回帰にも繋がっていくのではないかと。課題は多いが進めていきたい。
保坂委員)
・今の給食の米飯はおいしくないとの意見がある。出来れば地元産米の方が良い。
笹川委員)
・米だけでなく野菜等も地元産を食べさせたほうが良い。
井上委員)

- ・温かい米飯はいいが、給食用の米を地元産で賄うのには量の確保等に課題がある。市が販売価格よりも高く買えば、生産調整している農家も米を作るようになるのではないか。
- ・全学校一斉で実施出来なくても、曜日で実施校を区分するなど実施は可能ではないか。

(2) 沼田市文化財の保存と活用について

○社会教育課長より文化財の概要や課題等について説明

◎主な意見

井上委員)

- ・文化財は壊れてしまうと取り返しがつかない。今後も保存活用に力をいれるべき。
- ・今価値がなくとも将来価値が見いだされることもある。価値がはっきりしなくても地元の申出等を基に何があるのか把握はしておいた方がいい。根利山集落の例もある。

市長)

- ・根利のボードウィン号他3両については保存に努めている。活用についても検討を指示した。

笹川委員)

- ・子どもたちに興味をもたせるため、本市文化財を掲載した冊子の「文化財ガイド」を学校の教室等に配置して欲しい。

(3) その他

井上委員)

- ・今までは亡くなった方を名誉市民として称えているが、称えるなら存命中からした方がいいと思う。

8 閉会 午前11時45分